

2026年度 ◆新任教員紹介◆

今年度 新たに着任した教員をご紹介します！

▶こんな授業を担当します

- ・ 情報処理基礎論
学部1年生向けにプログラミングの基礎について教えます。
- ・ 電子通信工学Ⅰ・Ⅱ
学部2年生向けにセンサーとの通信や無線通信について教えます。

▶先生を知るためのキーワード#

- ・ 衛星測位
- ・ GPS/GNSS
- ・ みちびき
- ・ 高精度測位
- ・ 低軌道衛星
- ・ ジャミング
- ・ スプーフィング
- ・ ソフトウェア受信機

▶先生の専門は…

学部時代から衛星測位(GNSS)で位置と時刻を測る研究をしてきました。GNSSは自動車・船・飛行機などの乗り物だけでなく、スマートフォン・農林水産業・建設・時刻同期など、ICT社会に無くてはならないインフラになっており研究の応用範囲は多岐に渡ります。今後は船舶自動化との連携やGNSS利用不可環境での代替測位手法の研究に取り組みます。



次世代船舶運用技術開発センター
助教 小林 海斗

経歴：東京海洋大学海洋工学部海事システム工学科卒業。航海計器メーカーに勤務後、再び東京海洋大学大学院で修士・博士（工学）を取得。その後博士研究員に従事後2026年10月から現職。

主な研究業績：

都市部におけるGNSSを用いた高精度測位解の利用可能性に関する研究(2024)
FOA positioning improvement by satellite orbit error correction using reference station(2026)
船舶の着桟におけるRTK-GNSSの活用の基礎検討(2026)

